

令和８年度

下呂市 防災まちづくり講演会

誰も取り残さない防災を!

企業・学校の事例から学ぼう
外国人と共に創る、
安心・安全なまちづくり

開催日時・開催場所

令和８年11月26日(木)
19：30～21：00（19：00開場）
会場：下呂市民会館 ２階 大会議室

現在、下呂市には約1,100人の外国人が在住し、観光業を中心に地域を支える不可欠な存在となっています。 その一方で、災害発生時には言語や文化の壁により「情報弱者」となりやすい課題を抱えています。
本講演会では、「外国人の安全管理は企業の役割」という視点を軸に、企業や教育現場での先進事例を紹介し、地域全体で外国人の安全を守る防災のカタチを学びます。ぜひご参加ください。

参加者全員に防災グッズをプレゼント！

第１部　先進事例発表

①下呂市における外国人居住の現状と課題
（発表者：下呂市地域創生課）





②学校での防災教育と多文化共生が生む子どもたちの変化
（発表者：下呂市立下呂小学校　校長　益田貴史氏）



全校児童の１割を占める「外国にルーツのある児童」の日本語教室や、防災教育の取り組みの他、学校生活を通じて、ダイバーシティ（多様性）の考え方が育まれている日本人児童の成長についても発表。

③外国人スタッフが活躍できる職場とは？人材育成の実践
（発表者：ホテル水明館　総務部長　松嶋秀樹氏）



平時の連絡体制や外国人スタッフも参加する防災訓練の取り組みの他、「おもてなし検定」を活用した外国人スタッフの人材育成などについて発表。

第２部　パネルディスカッション



第1部の発表者が登壇！外国人スタッフや子どもたちに向けた防災の取り組みについて、活発な意見交換を行います。
（進行：日本語交流サロンコーディネーター　桂川融己氏）



申込方法

申込締切：
11月24日（火）

下のQRコードを読み取り、名前等を入力してください。もしくは危機管理課へ直接ご連絡ください。



※裏面の「やさしい日本語講座」のチラシもぜひご覧ください！

主催　下呂市危機管理課　電話 0576-24-2222　受付時間：平日8:30～17:15